

## 1. 媒体作成条件

項番	項 目	内 容			
1	作 成 単 位	ご請求番号単位に収録します			
2	作 成 対 象 サ ー ビ ス	電話、INS、フリーダイヤル、メンバーズネット、INSメンバーズネット、クレジット通話、Fネット、グループセキュリティ、テレゴング、ナビダイヤル、eコール、国際			
3	フォーマット形式	3.5インチFD(2HD)		M O	C D-R
		1.25MB	1.44MB	128MB	650MB
4	標準最大出力件数 (圧縮希望時)	5,000 (50,000)	6,000 (50,000)		
5	使 用 コ ー ド	JIS 漢字コード: シフトJIS			
6	レ コ ー ド 長	可変長(復帰改行コードが追加されます)			
7	フ ァ イ ル 形 式	テキスト形式・項目名付CSV (1枚に収容しきれない場合は、同一ファイル名で、複数枚作成します)			

注:「項目名付CSV形式」とは、レコードの先頭に項目名のみの項目名レコードを編集し、その後ろにデータレコードを編集する形式です。

レコードの編集形式は、以下のとおりとなっています。

- (1) 項目と項目の間をカンマ(,)で区切ります。
- (2) 1レコードの最終項目編集後、復帰改行(CRLF)を付加します。
- (3) 数値項目(件数、金額等)以外の場合は、そのデータをダブルクォート(" ")で囲みます。(例:..., "ABCD", ...)
- (4) 数値項目(件数・金額等)以外の場合で、該当データが無い場合は、半角スペースを編集しダブルクォートで囲みます。(例: " ")
- (5) 数値項目の場合は、有効数字のみ編集します。  
※有効数字の編集に伴い、仕様書上の桁数と異なる場合があります。
- (6) 数値項目の場合で、該当データが無い場合は半角のゼロを編集します。
- (7) 標準最大出力件数は、記録媒体への収容方法により変動します。

## &lt;圧縮について&gt;

お客様提供データの圧縮希望時はフリーソフトウェアの「高圧縮書庫管理プログラムLHA」を提供し、自己解凍形式(プログラム形式)で圧縮します。

圧縮したデータの解凍手順… ①パソコンのハードディスクにデータを落とし込む  
②ファイルを実行する  
以上で圧縮したデータが自動的に解凍されます。

## 2. ファイル仕様

### (1) 作成するファイル

ファイル名称	ファイル名
共通管理ファイル	R O O O O O r 1. C S V
電番管理ファイル	R O O O O O r 2. C S V
通話明細ファイル（メンバーズネットの場合）	R O O O O O m 3. C S V
通話明細ファイル（Fネットの場合）	R O O O O O f 3. C S V
通話明細ファイル（国際サービスの場合）	R O O O O O w 3. C S V
通話明細ファイル（上記以外の場合）	R O O O O O r 3. C S V
電番合計ファイル（メンバーズネットの場合）	R O O O O O m 5. C S V
電番合計ファイル（Fネットの場合）	R O O O O O f 5. C S V
電番合計ファイル（国際サービスの場合）	R O O O O O w 5. C S V
電番合計ファイル（上記以外の場合）	R O O O O O r 5. C S V
終了ファイル	R O O O O O r 9. C S V

注：作成するファイル名の構成

R   O O O O O   x x   C S V  
 \*1   \*2   \*3   \*4

- \* 1 「R」：「ダイヤル通話料金明細内訳書」
- \* 2 弊社が付与するお客さま識別コード（数字5桁）
- \* 3 x x：データ種類（圧縮した場合は作成通番01～99）
- \* 4 C S V：ファイル拡張子（圧縮した場合は、「e x e」）

※圧縮の場合は、x xに作成通番01～99、ファイル拡張子「e x e」のファイルを作成しますが、自動解凍後に上記のとおりファイルになります。

※圧縮ファイルが複数枚となった場合に、同じフォルダ内で解凍すると、通話明細ファイルは、1枚目からN枚目全て同じファイル名で解凍されますので後から解凍したファイルで上書きされます。複数枚になった場合は、フォルダを変えて解凍して下さい。

### (2) 収容方法

#### ① 1枚目

各ファイルを各種記録媒体の最大出力件数（記録媒体のフォーマット形式毎に定めた収容可能な最大件数）になるまで収容します。

#### ② 2枚目以降

1枚目に収容しきれなかったファイルを2枚目以降の記録媒体に順次収容します。最大9枚まで収容可能です。

※複数枚に跨って収容されるファイルの項目名レコードは作成しません。

### 3. ファイル構成

#### ●共通管理ファイル

#### ●電番管理ファイル

子電話番号 1							～	子電話番号 N						
利用内訳 1			～	利用内訳 N				利用内訳 1			～	利用内訳 N		
サービス区分 1	～	サービス区分 N		サービス区分 1	～	サービス区分 N		サービス区分 1	～	サービス区分 N		サービス区分 1	～	サービス区分 N

※電番管理レコードは、サービス区分／利用内訳毎に作成します。

#### ●通話明細ファイル

子電話番号 1												～	子電話番号 N																	
利用内訳 1						～	利用内訳 N						利用内訳 1						～	利用内訳 N										
サービス 区分 1			～	サービス 区分 N			サービス 区分 1			～	サービス 区分 N			サービス区 分 1			～	サービス区 分 N			サービス 区分 1			～	サービス 区分 N					
通話明細レコード 1	通話明細レコード 2	通話明細レコード N		通話明細レコード 1	通話明細レコード 2		通話明細レコード N	通話明細レコード 1	通話明細レコード 2		通話明細レコード N		通話明細レコード 1	通話明細レコード 2	通話明細レコード N	通話明細レコード 1		通話明細レコード 2		通話明細レコード N	通話明細レコード 1	通話明細レコード 2	通話明細レコード N		通話明細レコード 1	通話明細レコード 2	通話明細レコード N	通話明細レコード 1	通話明細レコード 2	通話明細レコード N

※通話明細レコードは、サービス区分／利用内訳毎に作成します。

#### ●電番合計ファイル

子電話番号 1												
利用内訳 1						～	利用内訳 N					
サービス 区分 1		～	サービス 区分 N		サービス 区分 1		サービス 区分 N					
電番合計 1			電番合計 N			電番合計 1			電番合計 N			

※電番合計レコードは、サービス区分／利用内訳毎の、利用区分単位に作成します。

#### ●終了ファイル

#### 4. レコード構成

##### (1) 共通管理レコード

レコード識別	媒体識別	会社コード	ファイル作成日付	料金月	料金群	媒体通番	明細送付代表番号	年月群	請求回数	詳細群
1	2	5	6	4	1	2	12	7	1	1

##### (2) 電番管理レコード

レコード識別	明細送付代表番号	子電話番号	サービス区分	送付明細呼数	利用月日初日	利用月日末日	各種サービス番号	契約者回線番号	グループ セキュリティ	出力形式	利用内訳	お客様番号	ロケーションコード	ソートパターン	年月群
1	12	13	20	7	6	6	11	13	6	8	30	13	16	1	7

##### (3) 通話明細レコード（Fネット、国際以外）

レコード識別	明細送付代表番号	子電話番号	サービス区分	通信元電話番号	通話月日	通話開始時刻	着信電話番号	県名	通話時間	通話料金1	通話料金2	通話料金3	発信県名	通話種別	昼夜別	フリーダイヤル サービス種別	地域名	各種サービス番号	利用内訳	年月群
1	12	13	20	13	4	6	13	10	8	10	10	10	10	20	18	18	12	11	30	7

##### (4) 通話明細レコード（Fネット）

レコード識別	明細送付代表番号	子電話番号	サービス区分	通信月日	通信開始時刻	通信種別	通信先電話番号	送信情報量	送信単位	紙サイズ・通信モード等	Fネット通信料	予備	割引種別	複数モード表示	利用内訳	年月群
1	12	13	20	4	4	18	12	9	8	6	9	9	20	1	30	7

(5) 通話明細レコード (国際通話)

レコード識別	明細送付代表番号	子電話番号	サービス区分	通信元電話番号	通話月日	通話開始時刻	着信先電話番号	国名	通話時間	通話料金	通話種別	昼夜別	利用内訳	年月群
1	12	13	20	13	4	6	15	20	8	10	4	3	30	7

(6) 電番合計レコード (メンバーズネット、Fネット以外)

レコード識別	明細送付代表番号	子電話番号	サービス区分	利用区分	合計金額	月間加減算金額	区域内合計金額	非希望時合計金額	請求額金額	通話時間	利用内訳	年月群
1	12	13	20	60	9	9	9	9	9	10	30	7

(7) 電番合計レコード (メンバーズネット)

レコード識別	明細送付代表番号	子電話番号	サービス区分	利用区分	合計金額	その他計	加減算計	未送付計	請求分計 (割引適用分)	請求分計 (通常通話分)	I 識別	利用内訳	年月群
1	12	13	20	60	9	9	9	9	9	9	30	30	7

(8) 電番合計レコード (Fネット)

レコード識別	明細送付代表番号	子電話番号	サービス区分	利用区分	合計Fネット通信料	月間加減算通信料	区域内合計通信料	非希望時合計通信料	請求額通信料	通信時間	利用内訳	年月群
1	12	13	20	60	9	9	9	9	9	10	30	7

(9) 終了レコード

レコード識別	FD枚数	総出力レコード数	年月群
1	2	9	7

## 5. レコード内容

## (1) 共通管理レコード

項 番	項 目 名	区分	桁数	内 容
1	レ コ ー ド 識 別	文字	1	"1"固定
2	媒 体 識 別	文字	2	提供媒体種別を設定 FDの場合…"FD" MOの場合…"MO" CD-Rの場合…"CD" ビリングステーションご契約の場合…"BS"(注2)
3	会 社 コ ー ド	文字	5	お客さまを識別するコードを設定 (注1)
4	フ ァ イ ル 作 成 日 付	文字	6	ファイル作成年月日(YMMMDD)を和暦で設定 例：平成14年11月3日→"141103"
5	料 金 月	文字	4	料金月(YMMM)を和暦で設定 例：平成14年11月→"1411"
6	料 金 群	文字	1	"1"～"6"を設定 詳細は、項番6コード表「料金群・詳細群」を参照
7	媒 体 通 番	文字	2	"01"固定
8	明 細 送 付 代 表 番 号	文字	12	明細一括送付IDを設定 例："123456789012"(カッコ、ハイフン編集なし)
9	年 月 群	文字	7	年は西暦4桁、月は"01"～"12" 群は"1"～"6"(A群～F群) 例：2002年11月C群→"2002113"
10	請 求 回 数	文字	1	同一請求番号で、同一期別内に請求書を発行した回数 (料金群変更時等) ※再発行は対象外 ※回数は0から起算。例：初回請求時"0"
11	詳 細 群	文字	1	詳細群を"A"～"V"、"1"～"9"で設定 詳細は、項番6コード表「料金群・詳細群」を参照

## 注1：会社コード

会社コードとは、弊社側（NTTコミュニケーションズ）がお客様へ提供の媒体を管理するために設定したコードです。

## 注2：ビリングステーション

ビリングステーションとは、電話等サービスの「料金・通話明細データ」を専用Webサーバーからダウンロードできるオンラインサービスです。

## (2) 電番管理レコード

項 番	項 目 名	区分	桁数	内 容
1	レ コ ー ド 識 別	文字	1	"2"固定
2	明 細 送 付 代 表 番 号	文字	12	明細一括送付IDを設定 例："123456789012" (カッコ、ハイフン編集なし)
3	子 電 話 番 号	文字	13	実際の発信電話番号を設定 (フリーダイヤル/クレジットなどの場合は課金先電話番号) 例："(03)1234-5678" 11桁電話番号の場合、課金先電話番号を設定 例："090-123-45678" (注1)
4	サ ー ビ ス 区 分	文字	20	サービス区分を設定 例："電話"、"INS"等
5	送 付 明 細 呼 数	数字	7	通話回数を設定 例："789"
6	利 用 月 日 初 日	文字	6	ご利用期間初日 (YYMMDD) を和暦で設定
7	利 用 月 日 末 日	文字	6	ご利用期間末日 (YYMMDD) を和暦で設定
8	各 種 サ ー ビ ス 番 号	文字	11	サービス番号をハイフン編集して設定 例：フリーダイヤル "0120-123456" "800-1234567" テレホン "0180-123456" ナビダイヤル "0570-123456" eコール "060-1234567" サービス区分"クレジット"の場合、登録番号を設定。上1桁をスペース又は"0"～"9"で設定
9	契 約 者 回 線 番 号	文字	13	サービス区分"グループセキュリティ"の場合、契約者回線番号を設定し、項番3と同様に編集 サービス区分"国際電話"、"国際ISDN"、"国際VPN"の場合は国際IDを設定
10	グ ル ー プ セ キ ュ リ テ ィ	文字	6	サービス区分"グループセキュリティ"の場合、インデックスコードを設定 上記以外はスペース
11	出 力 形 式	文字	8	サービス区分"INS"、"INSメンバーズ"の場合、 "発ID有"または"発ID無"を設定 サービス区分"フリーダイヤル"、"ナビダイヤル"の場合、 "地域別"または"呼毎"を設定 サービス区分"テレホン"の場合、"地域別"を設定 上記以外は、"1"固定
12	利 用 内 訳	文字	30	ご利用の会社名を設定 例："NTTコミュニケーションズ" "携帯電話会社" "PHS会社" "ポケットベル会社"



(2) 電番管理レコードの続き

項 番	項 目 名	区分	桁数	内 容
13	お 客 様 番 号	文字	13	サービス区分“国際電話”、“国際ISDN”、“国際VPN”の場合、国際電話契約番号を設定 例：“1234567890”
14	ロケーションコード	文字	16	サービス区分“国際VPN”の場合、ロケーションコードを設定 例：“123△△～△△” 上記以外はスペース
15	ソートパターン	文字	1	サービス区分“国際電話”の場合、ソートパターンコードを設定（注2） 上記以外はスペース
16	年 月 群	文字	7	年は西暦4桁、月は“01”～“12” 群は“1”～“6”（A群～F群） 例：2002年11月C群→“2002113”

注1：11桁電話番号の編集方法

- ①携帯／PHS番号で国際バンドル明細（※）⇒ 3-4-4 編集（090-1234-5678）
- ②携帯／PHS番号で国際バンドル明細以外 ⇒ 3-3-5 編集（090-123-45678）
- ③050VoIP番号 ⇒ 3-4-4 編集（050-1234-5678）

※バンドル明細の場合、サービス区分に「31(国際ISDN)」、「32(国際電話)」、「33(国際VPN)」が設定されます。

注2：ソートパターン

お客さまからのお申し込みにより、次のとおりソート出力いたします。  
（国際ISDN／国際VPNについては、ソートサービスはございません）

ソートパターンコード	ソート順
0	通話月日
1	通話先ー通話月日
2	通話種別ー通話月日
3	通話先ー通話種別ー通話月日
4	通話種別ー通信元ー通話月日
5	課金先ー通信元ー通話月日

## (3) 通話明細レコード (Fネット、国際以外)

項 番	項 目 名	区分	桁数	内 容
1	レ コ ー ド 識 別	文字	1	"3"固定
2	明 細 送 付 代 表 番 号	文字	12	明細一括送付IDを設定 例："123456789012" (カッコ、ハイフン編集なし)
3	子 電 話 番 号	文字	13	実際の発信電話番号を設定 (フリーダイヤル/クレジットなどの場合は課金先電話番号) 例："(03)1234-5678" (カッコ付きハイフン編集) 11桁電話番号の場合、課金先電話番号を設定 例："090-123-45678" "050-1234-5678" (ハイフン編集)
4	サ ー ビ ス 区 分	文字	20	サービス区分を設定 "電話"、"INS"、"フリーダイヤル"、"クレジット"等
5	通 信 元 電 話 番 号	文字	13	サービス区分"INS"、"INSメンバーズ"で出力形式 "発ID有"の場合、発信者番号を設定 例："1234-5678" (市外局番は表示しません) サービス区分"クレジット"の場合、会員番号を設定 例："1234567890" ダイヤルイン追加番号の場合、発信者番号を設定 例："1234-5678" (市外局番は表示しません) 上記以外はスペース
6	通 話 月 日	文字	4	通話毎の発信月日 MM (月) DD (日) 例：7月1日→"0701"
7	通 話 開 始 時 刻	文字	6	通話毎の開始時刻 HH (時) MM (分) SS (秒) 例：14時3分1秒→"140301" サービス区分"フリーダイヤル"、"テレゴング"、"ナビダイヤル"で出力形式が"地域別"の場合はオール9を設定
8	着 信 電 話 番 号	文字	13	通話先電話番号 (右詰め、余白スペース、ハイフン編集) 例："△03-1234-5678" "△03-1234-****" (マスク有無はユーザーが契約時に選択) "090-123-45678" "050-1234-5678" フリーダイヤルで受付先変更の場合、受変元/受変先番号を設定 フリーダイヤルで受付先変更以外の場合、通話先電話番号を設定 "テレゴング"の場合は、スペースを設定
9	県 名	文字	10	サービス区分"フリーダイヤル"、"テレゴング"、"ナビダイヤル"で出力形式「地域別」の場合、スペースを設定 サービス区分"メンバーズネット"、"INSメンバーズネット"の場合、スペースを設定 上記以外は県名を設定 例："千葉"、"携帯等"
10	通 話 時 間	文字	8	通話毎の通話時間を設定 (右詰め、余白は"0"埋め) 形式：HHH (時) MM (分) SSS (秒) 例：8.0秒の場合 "00000080" 1分12.5秒の場合 "00001125" 1時間25分6.0秒の場合 "00125060" ※秒については、0.5秒単位で表示します

## (3) 通話明細レコード（Fネット、国際以外）の続き

項 番	項 目 名	区分	桁数	内 容
1 1	通 話 料 金 1 ※INS-VPN 以外の場合、 通話・通信料をセツ ※INS-VPN の場合、遠距離 離（市外）通話・通信料 をセツ	数字	1 0	通話料金（小数点第1位まで）を設定 （下1桁は小数点第1位） 例：10 円の場合・・・100 例：20.5 円の場合・・・205  番号案内「1 0 4」の場合、回数を設定
1 2	通 話 料 金 2 ※INS-VPN の場合、近距離 離（市内）通話・通信料 をセツ	数字	1 0	エンジェルライン、あんないジョーズご利用時の情報は、検索回数を設定。 （下1桁は小数点第1位） 例：10 回の場合・・・100
1 3	通 話 料 金 3 ※INS-VPN の場合、その他（移動体への）通話・ 通信料をセツ	数字	1 0	
1 4	発 信 県 名	文字	1 0	サービス区分“フリーダイヤル”、“テレボング”、“ナビダイヤル”で出力形式“地域別”の場合、発信元県名 等を設定 上記以外は、スペース
1 5	通 話 種 別	文字	2 0	通話種別を設定 詳細は、「ダイヤル通話料金明細内訳書各種コード表」の 4. 通話種別コード表参照
1 6	昼 夜 別	文字	1 8	通話時間帯を設定 サービス区分“フリーダイヤル”、“ナビダイヤル”で出力 形式が“地域別”の場合、“昼間”を設定
1 7	フ リ ー ダ イ ヤ ル サ ー ビ ス 種 別	文字	1 8	サービス区分“フリーダイヤル”の場合、フリーダイヤル サービス種別を設定 サービス区分“ナビダイヤル”の場合、ナビダイヤルサー ビス種別を設定 サービス区分“eコール”の場合、eコールサービス種別 を設定
1 8	地 域 名	文字	1 2	サービス区分“フリーダイヤル”、“ナビダイヤル”で出力 形式“呼毎”の場合、またはサービス区分“クレジット”、 “VPN”、“INS-VPN”の時、発信MA名を設定 上記以外は“000”を設定
1 9	各 種 サ ー ビ ス 番 号	文字	1 1	サービス番号をハイフン編集して設定 例：フリーダイヤル “0120-123456” “800-1234567” テレボング “0570-123456” ナビダイヤル “0570-123456” eコール “060-1234567” サービス区分“クレジット”の場合、登録番号を設定。 上1桁を“0”～“9”またはスペースで設定
2 0	利 用 内 訳	文字	3 0	ご利用の会社名を設定 例：“NTTコミュニケーションズ”、“携帯電話会社” 、“PHS会社”、“ポケットベル会社”
2 1	年 月 群	文字	7	年は西暦4桁、月は“01”～“12” 群は“1”～“6”（A群～F群） 例：2002年11月C群→“2002113”

## (4) 通話明細レコード (F ネット)

項番	項目名	区分	桁数	内 容
1	レコード識別	文字	1	"3"固定
2	明細送付代表番号	文字	12	明細一括送付IDを設定 例："123456789012" (カッコ、ハイフン編集なし)
3	子電話番号	文字	13	実際の発信電話番号を設定 例："(03)1234-5678" (カッコ付きハイフン編集)
4	サービス区分	文字	20	"Fネット"を設定
5	通信月日	文字	4	通信毎の発信月日 MMDD 例：7月1日の場合 "0701"
6	通信開始時刻	文字	4	通話毎の開始時刻 HH (時) MM (分) 例：9時3分の場合 "0903"
7	通信種別	文字	18	送信毎のFネット通信種別を設定
8	通信先電話番号	文字	12	通信毎の着信先電話番号を設定 (ハイフン編集) 例："03-1234-5678"
9	送信情報量	数字	9	通信毎の情報量 (紙サイズ通信モード単位) を設定
10	送信単位	全角 半角 混在 文字	8	送信情報量の単位を設定
11	紙サイズ・通信モード等	文字	6	送信毎の紙サイズ、通信モードを設定
12	F ネット通信料	数字	9	通信毎のFネット通信料を設定 (整数値設定) 例：10 円の場合・・・10
13	予備	文字	9	初期値を設定
14	割引種別	文字	20	F ネット割引種別を設定 詳細は、「ダイヤル通話料金明細内訳書各種コード表」 の 12. F 網割引種別コード表参照
15	複数モード表示	文字	1	1 通信で複数モードの場合、1 レコード目に "1"、2 レコード目以降の場合"2"を設定 (注1)
16	利用内訳	文字	30	ご利用の会社名を設定 例："NTTコミュニケーションズ"
17	年月群	文字	7	年は西暦4桁、月は"01"～"12" 群は"1"～"6" (A群～F群) 例：2002年11月C群→"2002113"

注1：1 通信複数モードの場合、通信の途中で用紙サイズまたはモードを切り替えた場合、通話明細レコードが複数件発生します。この場合「送信情報量」「送信単位」「紙サイズ・通信モード等」以外の項目には、全レコードに同じ値が設定されます。

## (5) 通話明細レコード (国際通話)

※国際／国際電話／国際ISDN／国際VPNご利用の場合に作成されます。

項 番	項 目 名	区分	桁数	内 容
1	レ コ ー ド 識 別	文字	1	"3"固定
2	明 細 送 付 代 表 番 号	文字	12	明細一括送付IDを設定 例："123456789012" (カッコ、ハイフン編集なし)
3	子 電 話 番 号	文字	13	実際の発信電話番号を設定 第三者課金サービスの場合、課金先電話番号を設定 例："(03) 1234-5678" (カッコ付ハイフン編集) 11桁電話番号の場合、課金先電話番号を設定 例："090-123-45678" (ハイフン編集) (注1)
4	サ ー ビ ス 区 分	文字	20	国際通話サービス区分を設定 例："国際"、"国際電話"、"国際ISDN"等
5	通 信 元 電 話 番 号	文字	13	サービス区分"国際電話"でソートパターン"5"の場合、 ・発信元電話番号 (第三者発信分) の通話に対してのみ設定 ・課金先電話番号 (自電番) の場合はスペース ビリングステーションについては、出力形式"発ID有" の場合、発信者番号を設定 例："12-3456-7890" (市外局番を表示します) 上記以外はスペースを設定
6	通 話 月 日	文字	4	通話毎の発信月日 (MMDD) 例：7月1日の場合→"0701"
7	通 話 開 始 時 刻	文字	6	通話開始時刻 (HHMMSS) 例：9時3分1秒の場合→"090301"
8	着 信 先 電 話 番 号	文字	15	通話先電話番号を出力希望の場合、通話毎の着信先電話番号を設定 上記以外は、スペースを設定
9	国 名	文字	20	通話先国名を設定 例："ALASKA"、"AUSTRALIA"、"CHINA"等
10	通 話 時 間	文字	8	通話毎の通話時間を設定 出力形式：HHH (時) MM (分) SSS (秒) 例：1時間25分6.0秒の場合→"00125060" (右詰め、余白は"0"埋め) ※秒については、0.5秒単位で表示します
11	通 話 料 金	文字	10	通話料金 (小数点第1位まで) を設定 (右詰め、余白は"0"埋め、下1桁は小数点第1位) 例：10円の場合→"0000000100" 例：20.5円の場合→"0000000205"
12	通 話 種 別	文字	4	国際通話種別コードを設定 詳細は、「ダイヤル通話料金明細内訳書各種コード表」 の4.通話種別コード表参照
13	昼 夜 別	文字	3	昼夜別コードを設定
14	利 用 内 訳	文字	30	ご利用の会社名を設定 例："NTTコミュニケーションズ"
15	年 月 群	文字	7	年は西暦4桁、月は"01"～"12" 群は"1"～"6" (A群～F群) 例：2002年11月C群→"2002113"

注1：11桁電話番号の編集方法

①携帯／PHS番号で国際バンドル明細 (※) ⇒ 3-4-4 編集 (090-1234-5678)

②携帯／PHS番号で国際バンドル明細以外 (※※) ⇒ 3-3-5 編集 (090-123-45678)

※バンドル明細の場合、サービス区分に「31(国際ISDN)」、「32(国際電話)」、「33(国際VPN)」が設定されます。

※※バンドル明細以外の場合、サービス区分に「30(国際)」が設定されます。

(6) 電番合計レコード (メンバーズネット・Fネット以外)

項 番	項 目 名	区分	桁数	内 容
1	レ コ ー ド 識 別	文字	1	"5"固定
2	明 細 送 付 代 表 番 号	文字	1 2	明細一括送付IDを設定 例："123456789012" (カッコ、ハイフン編集なし)
3	子 電 話 番 号	文字	1 3	実際の発信電話番号を設定 (フリーダイヤル/クレジット等の場合は、課金先電話番号) 例："(03)1234-5678" (カッコ付きハイフン編集) 1 1 桁電話番号の場合、課金先電話番号を設定 例："090-123-45678" (ハイフン編集) (注1)
4	サ ー ビ ス 区 分	文字	2 0	サービス区分を設定 例："電話"、"INS"、"フリーダイヤル"、"クレジット" 等
5	利 用 区 分	文字	6 0	利用区分を設定
6	合 計 金 額	数字	9	ご利用期間内の通話明細レコードの合計金額を設定 (整数値設定) 例：10 円の場合・・・10
7	月 間 加 減 算 金 額	数字	9	0 を設定
8	区 域 内 合 計 金 額	数字	9	0 を設定
9	非 希 望 時 合 計 金 額	数字	9	0 を設定
1 0	請 求 額 金 額	数字	9	項番 6～9 の合計金額を設定 (整数値設定) 例：10 円の場合・・・10
1 1	通 話 時 間	文字	1 0	オールゼロを設定
1 2	利 用 内 訳	文字	3 0	ご利用の会社名を設定 例："NTTコミュニケーションズ" "携帯電話会社" "PHS会社" "ポケットベル会社"
1 3	年 月 群	文字	7	年は西暦 4 桁、月は"01"～"12" 群は"1"～"6" (A群～F群) 例：2 0 0 2 年 1 1 月 C 群→"2002113"

注 1：1 1 桁電話番号の編集方法

- ①携帯/PHS 番号で国際バンドル明細 (※) ⇒ 3-4-4 編集 (090-1234-5678)
- ②携帯/PHS 番号で国際バンドル明細以外 ⇒ 3-3-5 編集 (090-123-45678)
- ③050VoIP 番号 ⇒ 3-4-4 編集 (050-1234-5678)

※バンドル明細の場合、サービス区分に「31(国際ISDN)」、「32(国際電話)」、「33(国際VPN)」が設定されます。

## (7) 電番合計レコード (メンバーズネット)

項 番	項 目 名	区分	桁数	内 容
1	レ コ ー ド 識 別	文字	1	"5"固定
2	明 細 送 付 代 表 番 号	文字	12	明細一括送付IDを設定 例："123456789012" (カッコ、ハイフン編集なし)
3	子 電 話 番 号	文字	13	実際の発信電話番号を設定 例："(03)1234-5678" (カッコ付きハイフン編集) 11桁電話番号の場合課金先電話番号を設定 例："090-123-4567""050-1234-5678" (ハイフン編集)
4	サ ー ビ ス 区 分	文字	20	サービス区分名を設定 "VPN"、"INS-VPN"
5	利 用 区 分	文字	60	利用区分を設定
6	合 計 金 額	数字	9	ご利用期間内の通話明細レコードの合計金額を設定 (整数値設定) 例：10 円の場合・・・10
7	そ の 他 計	数字	9	0 を設定
8	加 減 算 計	数字	9	0 を設定
9	未 送 付 計	数字	9	0 を設定
10	請求分計 (割引適用分)	数字	9	0 を設定
11	請求分計 (通常通話分)	文字	9	オールゼロを設定
12	I 識 別	文字	30	アナログ通話モード→"アナログ" INSメンバーズ通話モード→"INSメンバーズ(通話モード)" デジタル64Kb通信モード→"INSメンバーズ(デジタル64Kb)"
13	利 用 内 訳	文字	30	ご利用の会社名を設定 例："NTTコミュニケーションズ" "携帯電話会社" "PHS会社" "ポケットベル会社"
14	年 月 群	文字	7	年は西暦4桁、月は"01"～"12" 群は"1"～"6" (A群～F群) 例：2002年11月C群→"2002113"

(8) 電番合計レコード (Fネット)

項番	項目名	区分	桁数	内 容
1	レコード識別	文字	1	"5"固定
2	明細送付代表番号	文字	12	明細一括送付IDを設定 例："123456789012" (カッコ、ハイフン編集なし)
3	子電話番号	文字	13	実際の発信電話番号を設定 例："(03) 5353-3636" (カッコ付きハイフン編集)
4	サービス区分	文字	20	"Fネット"を設定
5	利用区分	文字	60	利用区分を設定
6	合計Fネット通信料	数字	9	ご利用期間内の通話明細レコードの合計金額を設定 (整数値設定) 例：10円の場合・・・10
7	月間加減算料金	数字	9	0を設定
8	区域内合計通信料	数字	9	0を設定
9	非希望時合計通信料	数字	9	0を設定
10	請求額通信料	数字	9	項番6～9の合計金額を設定 (整数値設定) 例：10円の場合・・・10
11	通信時間	文字	10	オールゼロを設定
12	利用内訳	文字	30	ご利用の会社名を設定 例："NTTコミュニケーションズ"等
13	年 月 群	文字	7	年は西暦4桁、月は"01"～"12" 群は"1"～"6" (A群～F群) 例：2002年11月C群→"2002113"

(9) 終了レコード

項番	項目名	区分	桁数	内 容
1	レコード識別	文字	1	"9"固定
2	FD枚数	文字	2	FD/MO枚数 "01"～"99"
3	総出力レコード数	数字	9	総レコード数を設定 (共通管理レコード、終了レコードを含む)
4	年 月 群	文字	7	年は西暦4桁、月は"01"～"12" 群は"1"～"6" (A群～F群) 例：2002年11月C群→"2002113"



## 6. コード表「料金群・詳細群」

料金群は、弊社（NTTCom）が、お客様のお支払い期限に合わせて「1(A)」～「6(F)」で設定、  
詳細群は「A」、「F」、「L」、「Q」、「V」、「5」で設定します。

群		詳細群	毎月のお支払期限 ( 標 準 )	ご利用料金の計算期間
数字	英字			
1	A	A	20日	前々月の21日～前月の20日
2	B	F	25日	前々月の26日～前月の25日
3	C	L	31日	前月の1日～前月の末日
4	D	Q	5日	前月の6日～当月の5日
5	E	V	10日	前月の11日～当月の10日
6	F	5	15日	前月の16日～当月の15日

【注】お支払期限が、土曜日、日曜日、祝日の場合、翌営業日がお支払い期限となります。